

■コメント

1. インフルエンザ

インフルエンザ定点(37定点)から、今シーズン初めて9件(定点当り0.24人)報告がありました(いずれも佐伯区、迅速診断キット:A型陽性)。

また、広島市衛生研究所の検査結果では、今シーズン初めて、患者1人(2歳)から新型インフルエンザウイルス(A/H1N1)が検出されています。

予防のためには、流行前に予防接種を受けることが有効です。遅くとも12月中旬までに受けることをおすすめします。

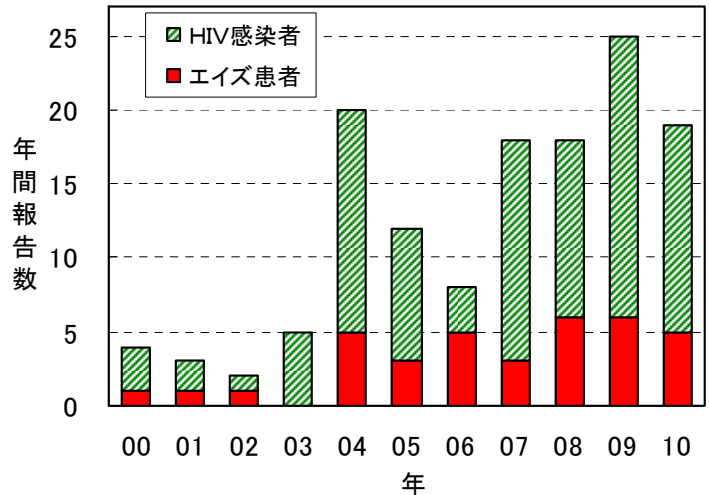
2. 後天性免疫不全症候群

1件の報告があり、今年の累計は19件(エイズ患者5件、HIV感染者14件)となりました。昨年と同じペースで報告されています。

3. 腸管出血性大腸菌感染症

1件の報告があり、今年の累計は43件となりました。特に8月中旬以降多発しており、2000年以降では過去最高の2004年(同時期:43件)と同じ報告数になりました。

後天性免疫不全症候群の年間報告数
(2010年は10月10日現在)



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注)年間	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注)年間	発生記号
インフルエンザ	9	0.24	0.70		ヘルパンギーナ	3	0.13	0.13	
咽頭結膜熱	3	0.13	0.15		流行性耳下腺炎	18	0.75	0.67	↓
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	16	0.67	0.87	↗	RSウイルス感染症	5	0.21	0.09	
感染性胃腸炎	93	3.88	5.08	↗	急性出血性結膜炎	-	-	-	
水痘	12	0.50	0.65		流行性角結膜炎	3	0.38	1.53	
手足口病	-	-	0.33		細菌性髄膜炎	-	-	0.03	
伝染性紅斑	1	0.04	0.12		無菌性髄膜炎	1	0.14	0.06	
突発性発しん	12	0.50	0.74		マイコプラズマ肺炎	1	0.14	0.46	
百日咳	6	0.25	0.12		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↖	↙	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注)過去5年間の同時期平均(定点当り)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	5	185	男性(50歳代)・2人、男性(60歳代)・1人、女性(70歳代)・1人、男性(80歳代)・1人
3	腸管出血性大腸菌感染症	1	43	女性(30歳代)・O26
4	レジオネラ症	1	4	男性(50歳代)
5	後天性免疫不全症候群	1	19	男性(20歳代)・感染者

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

			インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
報告数	広島市	第36週	-	11	12	73	15	12	1	15	1	9	40	2	-	8	-	-	1	-
		第37週	-	10	8	70	15	2	-	20	1	4	27	7	-	5	1	-	-	-
		第38週	-	3	14	46	15	4	-	9	1	8	32	7	-	1	-	2	2	-
		第39週	-	4	11	65	14	1	1	12	6	5	38	10	-	6	-	-	1	-
		第40週	9	3	16	93	12	-	1	12	6	3	18	5	-	3	-	1	1	-
定点当り	広島市	第36週	-	0.46	0.50	3.04	0.63	0.50	0.04	0.63	0.04	0.38	1.67	0.08	-	1.00	-	-	0.14	-
		第37週	-	0.42	0.33	2.92	0.63	0.08	-	0.83	0.04	0.17	1.13	0.29	-	0.63	0.14	-	-	-
		第38週	-	0.13	0.58	1.92	0.63	0.17	-	0.38	0.04	0.33	1.33	0.29	-	0.13	-	0.29	0.29	-
		第39週	-	0.17	0.46	2.71	0.58	0.04	0.04	0.50	0.25	0.21	1.58	0.42	-	0.75	-	-	0.14	-
		第40週	0.24	0.13	0.67	3.88	0.50	-	0.04	0.50	0.25	0.13	0.75	0.21	-	0.38	-	0.14	0.14	-
	全国	第38週	0.04	0.22	0.55	2.67	0.51	0.62	0.20	0.57	0.02	0.30	0.97	0.24	0.02	0.67	0.02	0.05	0.34	0.03
		第39週	0.06	0.17	0.76	3.08	0.54	0.55	0.20	0.63	0.03	0.22	1.13	0.30	0.01	0.67	0.02	0.03	0.41	0.02

■STD(性感染症)・基幹定点報告状況(月報対象)の推移

			STD(性感染症)定点												基幹定点								
			性器クラミジア感染症			性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性肺炎球菌感染症			薬剤耐性緑膿菌感染症		
			総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
報告数	広島市	8月	26	22	4	11	5	6	10	8	2	15	13	2	61	35	26	3	3	0	1	1	0
		9月	26	22	4	3	1	2	8	6	2	17	16	1	43	29	14	3	2	1	2	2	0
定点当り	広島市	8月	2.89	2.44	0.44	1.22	0.56	0.67	1.11	0.89	0.22	1.67	1.44	0.22	8.71	5.00	3.71	0.43	0.43	0.00	0.14	0.14	0.00
		9月	2.89	2.44	0.44	0.33	0.11	0.22	0.89	0.67	0.22	1.89	1.78	0.11	6.14	4.14	2.00	0.43	0.29	0.14	0.29	0.29	0.00
	全国	9月	2.40	1.16	1.24	0.68	0.26	0.42	0.47	0.28	0.18	1.03	0.85	0.18	4.13	2.48	1.64	0.61	0.35	0.26	0.12	0.09	0.03

定点数 STD定点 9 基幹定点 7

■新たに判明した病原体検出状況

診断名	患者年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
咽頭結膜熱	5	女	2010/07/01	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型
無菌性髄膜炎	6	男	2010/07/25	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型
麻疹	0	女	2010/06/10	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型
麻疹	0	男	2010/07/01	尿 血液	ヒトヘルペスウイルス6型
麻疹	0	女	2010/07/24	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型
川崎病(MCLS)	1	女	2010/06/07	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型
川崎病(MCLS)	2	女	2010/06/24	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型
その他の消化器疾患(腸重積症)	0	女	2010/08/23	糞便	アデノウイルス1型

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
 なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
 TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.jp

2010年第40週(10月4日～10月10日)